

❖ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間: 9:00~17:00 (土日休日を除く)
(インターネット ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。


単元株式数	100株
公告方法	電子公告の方法により行います。 (当社ホームページURL https://mcps.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合、 日本経済新聞に掲載する方法で行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部

 マナック・ケミカル・パートナーズ



<https://mcps.co.jp/>

※マナック株式会社は株式移転により2021年10月1日付で「株式会社マナック・ケミカル・パートナーズ」を設立し、持株会社体制へ移行いたしました。

 見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。



2022年3月期
中間のご報告

株主通信

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

ケミカルを基盤に
ワクワクする未来を共創する

※マナック株式会社は株式移転により2021年10月1日付で「株式会社マナック・ケミカル・パートナーズ」を設立し、持株会社体制へ移行いたしました。

証券コード: 4360

ごあいさつ

持株会社移行後の新しいマナックグループの最初の中間株主通信をお届けするにあたり、株主様をはじめとする関係者の皆様の日ごろのご支援とご協力に対しまして厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々及びご家族の皆様にご心配をおかけし、お悔やみを申し上げますとともに、罹患された皆様、不安な日々を過ごされている全ての皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、感染拡大防止にご尽力されている皆様に心からの感謝の意を表します。

当社グループにおける新型コロナウイルス感染症による2022年3月期中間の業績影響といたしましては、ヘルスサポート事業では新型コロナウイルス感染症による需要減少が現れ始め、感染予防効果を発揮する固定化抗菌剤「Etak®」の販売状況が昨年度より落ち着いてきました。一方、難燃剤事業では需要が昨年度より伸びており、ファインケミカル事業でも半導体関連の化合物需要が伸びています。こういった要因を加味した上、通期では2021年10月1日開示した業績予想(中期計画最終年度)を達成できる水準だと考えています。

依然として先行きが不透明な状況ではありますが、引き続きグループ全体で中期計画2021「Challenge for Change ~変革への挑戦~」に掲げる目標の達成に挑戦していき、製品をもって地域社会に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、変革に挑戦する新生マナックグループに今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 村田 耕也

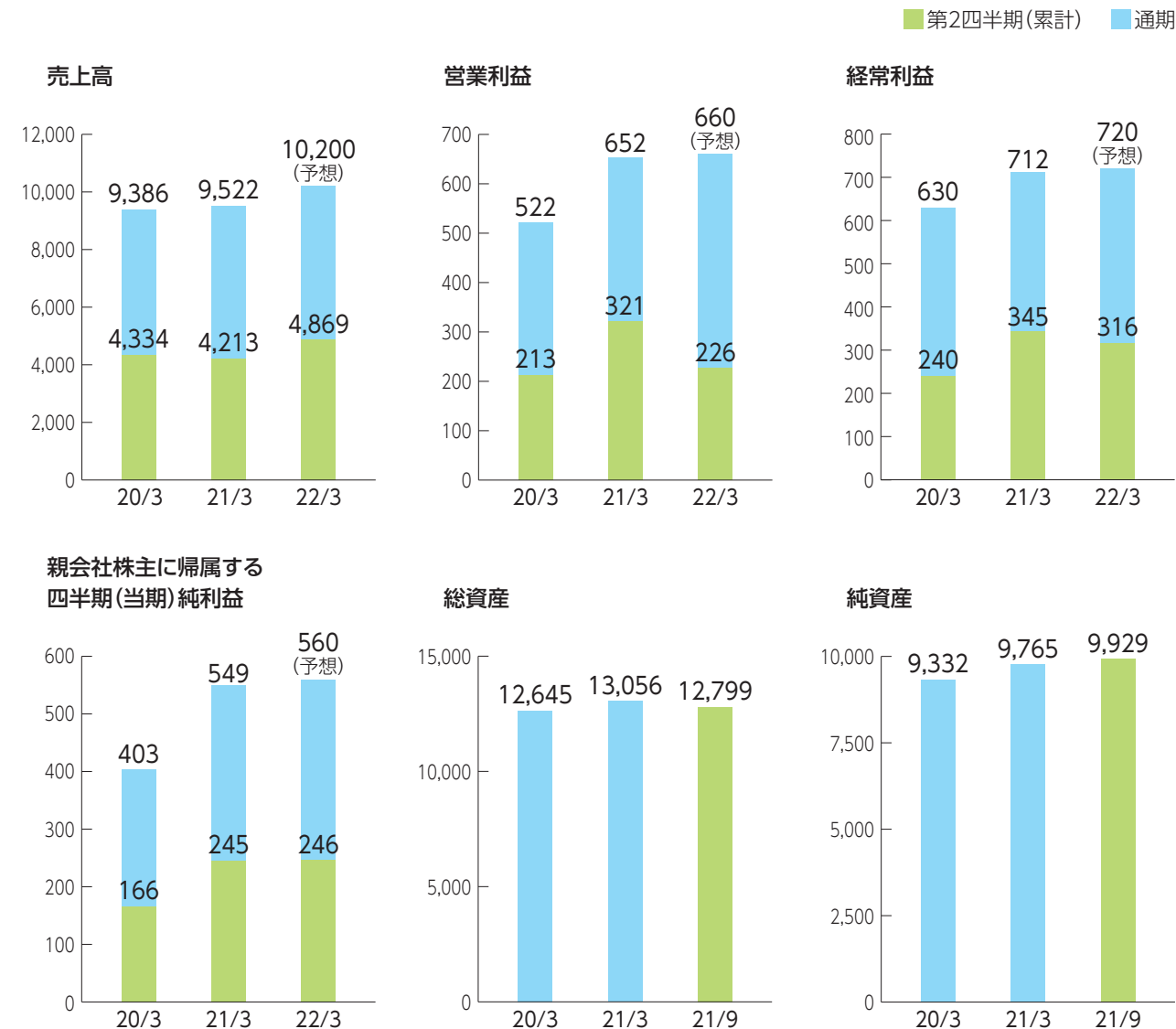
株式会社マナック・ケミカル・パートナーズのホームページ



中期計画の実施状況や今後の成長戦略について、「SMBC日興Web-IRフォーラム2021」でのIRセミナー動画にて確認頂けます。詳細内容はこちらよりご覧ください。



連結財務ハイライト (単位: 百万円)



※2021年9月30日時点のマナック株式会社の情報です。



今まで以上に成長に軸足を置き、
迅速な意思決定で「非連続的成長」を目指します。

2021年10月1日、株式会社マナック・ケミカル・パートナーズ(以下「MCPs」という)が誕生しました。マナック株式会社(以下「マナック」という)の株式は移転され、MCPsがマナックの持株会社となります。この持株会社へ移行したことを「マナックグループ」の新たなスタートと位置付けて、今まで以上に成長に軸足を置きます。

これまでの「マナックグループ」の成長の主力は、難燃剤、ファインケミカル、ヘルスサポートの3つの事業により積み重ねてきた「連続的成長」です。持株会社への移行に伴う権限移譲によって、マナックでは迅速な意思決定をしていくことが可能となり、この3つの事業を連続的に成長させていきます。

一方、M&Aや資本提携などによる「非連続的成長」に関しては、これまでの「マナックグループ」ではまだ十分に手掛けていなかった領域です。しかしながら、今年度が最終年度の現中期計画(マナック中期計画2021)では、こういった領域においても様々な試みにチャレンジし、グループ全体として成長していく土台作りに向けて努力してまいりました。自前主義をやめて積極的に外部との提携を図るほか、適切な投資

をしてリスクテイクする取り組みも進めています。コロナ禍の中でもその動きをより加速させ、持株会社のMCPsは「非連続的成長」を実現していく会社として位置付けます。

現段階、M&Aや資本提携の相手など未定ですが、ケミカルをベースに、当社グループの強みとシナジー効果を発揮できるパートナーとアライアンスを組みたいと考えております。その時に備えて体制を予め整えるため、このタイミングで持株会社体制に移行いたしました。加えて体制だけではなく、グループ全体の人材育成にもさらに注力してまいります。

すべてのステークホルダーを繋ぐ中心としてMCPsがやりたい、そうした思いを込めてMCPsの社名に「パートナーズ」を付けております。今後も取引先様に限らず、多くのステークホルダーとの接点をさらに拡大していきたいと思っております。

今後も「マナックグループ」の目指すありたい企業像に向け、中期計画2021「Challenge for Change ~変革への挑戦~」の下、挑戦し続けてまいりますので、ぜひご期待ください。

❖ 「パートナーズ」の名前に込めた思い

「パートナーズ」とは株主、社員、取引先、地域の皆様を含めたすべてのステークホルダーのことを念頭においています。

マナックが強みとする臭素とヨウ素分野はグループの核となる事業です。MCPsは今後これまでの核となる事業に加えより広い分野のプレーヤーとパートナーシップを結び、医薬・先端技術分野にとどまらずあらゆる社会課題の解決に貢献していきます。

❖ 共創したい価値

スペシャリティーケミカル(機能性化学品)は医薬・先端技術分野では欠かせない原料です。MCPsはその製造のみでなく、スペシャリティーケミカルを活用することによって人々の生活に貢献していきます。

ステークホルダーとの共存共栄を目指し今までの経営基盤を強化しながら迅速かつ果敢に挑戦し続けます。皆様からの期待に応え続けるために、社会と社員をワクワクさせる企業を目指していきます。



直近のCSR活動 (マナック株式会社)

❖ EcoVadis社のサステナビリティ調査で
マナックが「シルバー」評価を取得

マナックは国際的なサステナビリティ調査機関EcoVadis社による2021年のサステナビリティ評価において、「シルバー」評価(上位25%)を取得しました。

EcoVadis社の調査は、「環境」、「労働と人権」、「倫理」、「持続可能な調達」の4つの観点から、企業の持続可能性を評価するものです。マナックはとくに「環境」の項目について高評価を得ております。今回の結果を受け、現在不足している取り組みについては改善を行うとともに、今後も社会課題解決に向けた取り組みを継続的に推進し、持続可能な社会の実現に寄与することにより持続可能な企業となるよう努力してまいります。

❖ パートナーシップ構築宣言への賛同

内閣府等が推進する「パートナーシップ構築宣言」の趣旨に賛同し、マナックでも同宣言を行いました。CSR調達への取り組みの一環として、お取引先様と適正な取引条件を構築するとともに、サプライチェーン全体の共存共栄に努めてまいります。



❖ ロゴマークの意味

MCPsのロゴマークは、現在のマナックのロゴマークを基に、ステークホルダーとのつながりをより強くしていきたい思いを込め、2つ目と3つ目の波の連結部分を太くしました。

上の赤丸はマナックグループの基礎となる臭素の色をモチーフに、「情熱」と「今までとは異なる取り組み」(従来ロゴマークとは違う色)を表現しています。丸の部分も従来より高い位置に配置し、今後の更なる成長の意を込めています。

※2021年9月30日時点のマナック株式会社の情報です。

株式の状況

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	23,200,000株
発行済株式総数	8,625,000株
株主数	3,733名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
東ソー株式会社	1,608	20.5
一般財団法人松永財団	1,340	17.1
株式会社広島銀行	322	4.1
杉之原 祥二	257	3.3
株式会社合同資源	200	2.5
マナック社員持株会	156	2.0
光和物産株式会社	121	1.5
中尾薬品株式会社	101	1.3
東洋証券株式会社	100	1.3
村田 耕也	97	1.2

(注) 1. 上記のほか、当社保有の自己株式が774千株あります。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

配当関連情報

当社の株主還元方針

当社は、長期的観点からの事業収益の拡大と株主資本利益率の向上を通じて、長期的な企業価値の向上を図ることが最も重要な経営課題と認識しております。

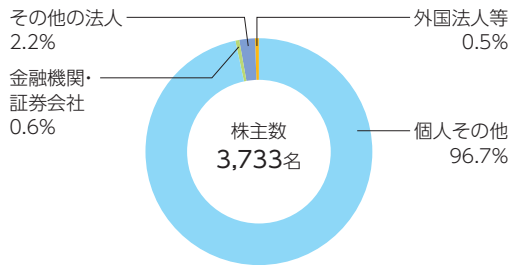
配当につきましては、株主の皆様への利益還元を重要な資本政策の一つと位置付け、従来より長期的・安定的な配当水準の維持に努めることを基本方針としており、財務状況並びに中期計画の達成度合いを総合的に勘案し、利益配当額を決定しております。

2022年3月期の配当金

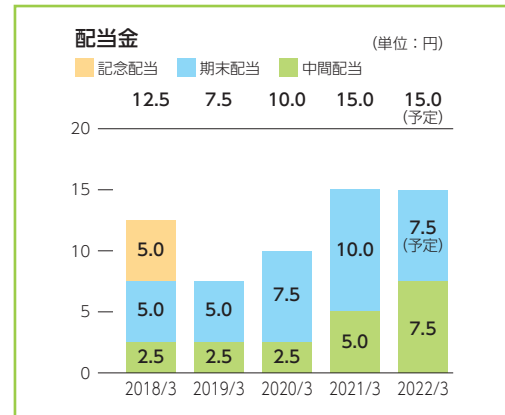
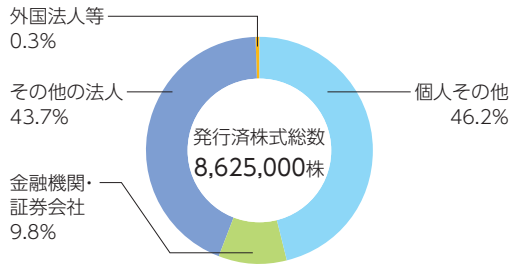
2022年3月期の中間配当金につきましては、中期計画の達成度合い及びマナック株式会社の当第2四半期の実績を勘案し、当初予定から2円50銭増配することを決定し、1株当たり7円50銭とすることといたしました。

2022年3月期の年間配当につきましては、期末配当金として予定している7円50銭を加え、15円を予定しております。

株主数別分布状況



株式数別分布状況



(注) 2018年3月期期末配当金には、創立70周年記念配当5円を含んでおります。
(注) 2022年3月期期末配当金は株式会社マナック・ケミカル・パートナーズより実施いたします。

会社概要

(2021年10月1日現在)

社名	株式会社マナック・ケミカル・パートナーズ MANAC Chemical Partners Co.,Ltd.
本社 本店 所在地	〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目8番4号 日本橋さくら通りビル6階 TEL: 03-5931-0554
設立	2021年10月1日
資本金	300,000 千円
従業員数	グループ従業員数 246名
事業内容	各種化学工業薬品及び医薬品の製造並びに販売や、動物用医薬品の製造及び販売等の事業を営むグループ会社等の経営管理及びそれに付帯又は関連する業務等

役員

(2021年10月1日現在)

代表取締役会長	杉之原 祥二
代表取締役社長	村田 耕也
代表取締役専務	小林 和正
常務取締役	千種 琢也
取締役	亀崎 尊彦
取締役	相田 美砂子
取締役(監査等委員)	杉之原 誠
取締役(監査等委員)	内海 康仁
取締役(監査等委員)	豊田 基嗣

(注) 取締役 亀崎尊彦氏、相田美砂子氏、内海康仁氏及び豊田基嗣氏は、社外取締役であります。

子会社

●社名	マナック株式会社
本社	〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目8番4号 日本橋さくら通りビル6階 TEL: 03-3242-2561 FAX: 03-3242-2564
事業内容	難燃剤、医薬品、動物用医薬品、食品添加物、写真感光材料、高性能性材料、染料、香料など様々な分野の先端技術産業に原材料を供給
●社名	マナック(上海)貿易有限公司
本社	中国上海市長寧区仙霞路317号 遠東国際広場B棟1406室
事業内容	中国国内における化学品の輸出入業務
●社名	八幸通商株式会社
本社	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2丁目7番6号 晴花ビル3階
事業内容	化学薬品の製造、販売
●社名	エムシーサービス株式会社
本社	〒721-0956 広島県福山市箕沖町92番地
事業内容	倉庫賃貸

関連会社

●社名	ヨード・ファインケム株式会社
本社	〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目12番6号 東信商事ビル7階
事業内容	ヨード化合物の製造、販売